

## 2016 年度 信州大学医学部附属病院リハビリテーション部 PT・OT・ST の足跡

### I. 原著論文

1. Yamamoto S, Hotta K, Ota E, Matsunaga A, Mori R: Exercise-based cardiac rehabilitation for people with ventricular assist devices (Protocol). Cochrane Databased Syst Rev. 2016
2. Ido Y, Uchiyama S, Nakamura K, Itsubo T, Hayashi M, Hata Y, Imaeda T, Kato H: Postoperative improvement in DASH score, clinical findings, and nerve conduction velocity in patients with cubital tunnel syndrome. Sci Rep. 2016
3. 青木幹昌, 吉村康夫, Goh Ah Cheng: 膝手術後の疼痛に対する鍼様 TENS の効果 電流知覚閾値を指標にした時系列反転デザインによる痛み評価. 物理療法科学 23: 67-71, 2016
4. 上野七穂, 井戸芳和, 堺彩夏, 西村輝, 加藤博之: 長野県農村地域の 50 歳代住民に対する認知機能評価 MoCA-J を使用して. 長野県作業療法士会学術誌 34: 125-128, 2016
5. 常田亮介, 三澤加代子, 川内翔平, 井戸芳和, 百瀬公人, 加藤博之: 基本軸をベッドとの平行線とした股関節屈曲伸展可動域測定値の信頼性. 理学療法研究・長野 45: 49-53, 2016
6. 小松雅俊, 加藤博之, 井戸芳和: (環・小指のしびれを主訴とする疾患の鑑別) 変形性肘関節症, ガングリオンを伴った肘部管症候群. 関節外科 35: 805-809, 2016

### II. 執筆

1. 近藤優樹: 発達障害の子ども達とともに. 市民公開講座テキストブック障害の理解と援助くらしをささえる作業療法の知と技. 一般社団法人長野県作業療法士会, p32-33, 2016

### III. シンポジウム・学会発表

1. 井戸芳和, 内山茂晴, 林正徳, 今枝敏彦, 加藤博之: 肘部管症候群患者における尺骨神経運動神経伝導速度の術後回復の傾向 線形混合効果モデルを使用して. 第 59 回日本手外科学会学術集会, 一般演題 (口述), 広島国際会議場, 2016 年 4 月

2. 井戸芳和, 西村輝, 内山茂晴, 林正徳, 加藤博之: 肘部管症候群患者における主観的巧緻運動障害の術後回復傾向 線形混合効果モデルを使用して. 第 28 回日本ハンドセラピー学会学術集会, 一般演題 (口述), 広島市アステールプラザ, 2016 年 4 月
3. 村井貴, 井戸芳和, 小西陽子, 勝野妙子, 中村恒一: 手根管症候群の評価方法の検討 ローゼンスコアを用いて. 第 28 回日本ハンドセラピー学会学術集会, 一般演題(口述), 広島市アステールプラザ, 2016 年 4 月
4. 内山茂晴, 井戸芳和, 林正徳, 今枝敏彦, 加藤博之: 変形性肘関節症を伴う肘部管症候群患者における術後回復の傾向 線形混合効果モデルを使用して. 第 89 回日本整形外科学会学術総会, 一般演題 (ポスター), パシフィコ横浜, 2016 年 5 月  
【優秀ポスター賞受賞】
5. 石川絵理: 気分障害患者の復職に関連する要因 認知機能と社会適応度の検討. 第 5 回大学間精神科作業療法ミーティング, 口述発表, 神戸大学, 2016 年 5 月
6. 西村輝: 封入体筋炎による筋の変性に対し, 腱移行術を施行された患者への作業療法. 第 5 回中信ハンドセラピー研究会, 口述発表, 相澤病院, 2016 年 5 月
7. 山本周平, 石田昂彬, 三澤加代子, 酒井康成, 大平雅美, 矢島史恵, 樋口智子, 山崎佐枝子, 吉村康夫: 代謝当量は安静時ならびに運動時の心拍数から推定可能か? 第 51 回日本理学療法学術集会, 一般演題 (セレクション口述), 札幌コンベンションセンター, 2016 年 5 月 【奨励賞受賞】
8. 石田昂彬, 山本周平, 三澤加代子, 酒井康成, 大平雅美, 矢嶋史恵, 樋口智子, 山崎佐枝子, 吉村康夫: 心拍数を用いた代謝当量の推定は年齢の影響を受けるのか? 第 51 回日本理学療法学術集会, 一般演題 (口述), 札幌コンベンションセンター, 2016 年 5 月
9. 常田亮介, 三澤加代子, 西村輝, 上野七穂, 堺彩夏, 井戸芳和, 吉村康夫, 椎大亮, 桑原忠司, 山崎雅大, 上原将志, 酒井典子, 佐藤裕信, 宮尾陽一, 加藤博之: 長野県小布施町民運動器検診 (おぶせスタディ) 第 1 報 50 歳代の結果. 第 51 回日本理学療法学術集会, 一般演題 (口述), 札幌コンベンションセンター, 2016 年 5 月

10. 酒井康成, 山鹿隆義, 大平雅美, 横川吉晴, 坂本虎雄, 菊池茉奈, 山田早希, 吉村康夫: 嚥下障害を有する肺炎患者の嚥下筋活動と栄養状態の特徴. 第51回日本理学療法学会学術集会, 一般演題(ポスター), 札幌コンベンションセンター, 2016年5月
11. 市村美美, 山崎佐枝子, 元木博彦, 池田宇一: ベッカー型筋ジストロフィーによる拡張型心筋症に対する植え込み型補助人工心臓術後のリハビリテーション. 第53回日本リハビリテーション医学会学術集会, 一般演題(ポスター), 国立京都国際会館, 2016年6月
12. 中曾根沙妃, 山鹿隆義, 大津勇介, 松森圭司, 上野七穂, 岡本梨江, 吉村康夫: 終末期がん患者のQOLと症状の推移. 第53回日本リハビリテーション医学会学術集会, 一般演題(ポスター), 国立京都国際会館, 2016年6月
13. 常田亮介, 三澤加代子, 西村輝, 上野七穂, 堺彩夏, 井戸芳和, 吉村康夫, 椎大亮, 桑原忠司, 山崎雅大, 上原将志, 酒井典子, 佐藤裕信, 宮尾陽一, 加藤博之: 長野県小布施町民50歳代, 70歳代におけるロコモティブシンドロームの頻度. 第53回日本リハビリテーション医学会学術集会, 一般演題(ポスター), 国立京都国際会館, 2016年6月
14. 松森圭司, 山鹿隆義, 中曾根沙妃, 岡本梨江, 大津勇介, 上野七穂, 吉村康夫: 進行がん患者における骨格筋量減少群と正常群のADL能力についての検討. 第53回日本リハビリテーション医学会学術集会, 一般演題(ポスター), 国立京都国際会館, 2016年6月
15. 大津勇介, 山鹿隆義, 中曾根沙妃, 松森圭司, 上野七穂, 岡本梨江, 吉村康夫: Stage IVのがん患者における身体活動量とQOLの関係. 第53回日本リハビリテーション医学会学術集会, 一般演題(ポスター), 国立京都国際会館, 2016年6月
16. 上野七穂, 井戸芳和, 堺彩夏, 西村輝, 常田亮介, 三澤加代子, 椎大亮, 桑原忠司, 山崎雅大, 酒井典子, 山崎宏, 内山茂晴, 宮尾陽一, 加藤博之: 長野県農村地域の50歳代住民に対する認知機能評価 MMSEとMoCA-Jを使用して. 第53回日本リハビリテーション医学会学術集会, 一般演題(ポスター), 国立京都国際会館, 2016年6月
17. 堺彩夏, 井戸芳和, 上野七穂, 西村輝, 常田亮介, 三澤加代子, 椎大亮, 山崎宏, 内山茂晴, 宮尾陽一, 酒井典子, 加藤博之: 長野県農村地域住民におけるロコモ度と認知機能の関連について. 第53回日本リハビリテーション医学会学術集会, 一般演題(ポ

スター), 国立京都国際会館, 2016年6月

18. 村井貴, 井戸芳和, 小西陽子, 松本直也, 宮澤諒, 勝野妙子, 中村恒一: 手根管症候群患者の術前ローゼンスコアとその他評価項目との関連性. 第53回日本リハビリテーション医学会学術集会, 一般演題(ポスター), 国立京都国際会館, 2016年6月
19. 小口和津子, 山本周平, 寺島さつき, 水谷瞳, 岡本梨江, 吉村康夫: 心臓血管外科術後の嘔声は経口摂取開始遅延の一因である. 第17回日本言語聴覚学会, 一般演題(口述), ロームシアター京都, 2016年6月
20. 水谷瞳, 寺島さつき, 高橋由佳, 吉村康夫: 心因性発声障害の訓練経過 認知行動療法に基づいて. 第17回日本言語聴覚学会, 一般演題(口述), ロームシアター京都, 2016年6月
21. 岡本梨江, 鈴木彰, 寺島さつき, 水谷瞳, 小口和津子, 山鹿隆義, 中曾根沙妃, 松森圭司, 大津勇介, 上野七穂, 吉村康夫: 食道癌術後の嚥下機能評価パス作成の試み. 第17回日本言語聴覚学会, 一般演題(口述), ロームシアター京都, 2016年6月
22. 常田亮介, 三澤加代子, 川内翔平, 井戸芳和, 百瀬公人, 上原将志, 吉村康夫, 加藤博之: 基本軸をベッドとの平行線とした股関節屈曲伸展可動域測定の信頼性と測定誤差について. 第45回長野県理学療法学術大会, 一般演題(口述), 篠ノ井市民会館, 2016年6月
23. 加藤博之, 酒井典子, 常田亮介, 井戸芳和, 西村輝, 吉村康夫, 内山茂晴, 上原将志, 小松雅俊, 林正徳, 椎大亮, 三村亨, 五十嵐隆, 佐藤裕信, 宮尾陽一: 長野県小布施町民の運動器検診 おぶせスタディの立ち上げと進捗状況. 第28回日本運動器科学会, 学術プロジェクト研究結果発表, 会津若松ワシントンホテル, 2016年7月
24. 常田亮介, 三澤加代子, 上原将志, 西村輝, 井戸芳和, 吉村康夫, 椎大亮, 桑原忠司, 山崎雅大, 三村亨, 高木佳子, 五十嵐隆, 酒井典子, 佐藤裕信, 宮尾陽一, 加藤博之: 加齢による脊柱矢状面アライメント変化が骨盤傾斜に及ぼす変化 おぶせスタディによる地域住民調査より. 第28回日本運動器科学会, 一般演題(口述), 会津若松ワシントンホテル, 2016年7月

25. 西村輝, 池上章太, 常田亮介, 井戸芳和, 吉村康夫, 椎大亮, 桑原忠司, 山崎雅大, 三村亨, 高木佳子, 五十嵐隆, 酒井典子, 佐藤裕信, 宮尾陽一, 加藤博之: 高齢者の脊椎アライメント不良はどこから起こるのか おぶせスタディによる地域住民調査より. 第 28 回日本運動器科学会, 一般演題 (口述), 会津若松ワシントンホテル, 2016 年 7 月
26. 橋本瞬, 内山茂晴, 酒井典子, 林正徳, 小松雅俊, 常田亮介, 井戸芳和, 西村輝, 吉村康夫, 上原将志, 椎大亮, 三村亨, 五十嵐隆, 佐藤裕信, 宮尾陽一, 加藤博之: 50 歳代, 70 歳代の手根管症候群の罹患率 おぶせスタディによる地域住民調査より. 第 28 回日本運動器科学会, 一般演題 (口述), 会津若松ワシントンホテル, 2016 年 7 月
27. 桑原忠司, 椎大亮, 山崎雅大, 村澤由理, 井戸芳和, 常田亮介, 酒井典子, 宮尾陽一, 佐藤裕信, 三村亨, 五十嵐隆, 加藤博之: 小布施町におけるロコモティブシンドロームの現状について. 第 28 回日本運動器科学会, 一般演題 (口述), 会津若松ワシントンホテル, 2016 年 7 月
28. 山崎雅大, 椎大亮, 桑原忠司, 村澤由理, 井戸芳和, 常田亮介, 酒井典子, 宮尾陽一, 佐藤裕信, 三村亨, 五十嵐隆, 加藤博之: 小布施町におけるロコモティブシンドロームとサルコペニアの関連性について. 第 28 回日本運動器科学会, 一般演題 (口述), 会津若松ワシントンホテル, 2016 年 7 月
29. 三澤加代子, 山本周平, 石田昂彬, 中曽根沙妃, 大平雅美, 矢嶋史恵, 宮寄恵, 樋口智子, 山崎佐枝子, 池田宇一: 運動時の心拍数から推定された代謝当量は安静時心拍数の影響を受けるか? 第 22 回日本心臓リハビリテーション学会学術集会, 一般演題 (ポスター), 東京国際フォーラム, 2016 年 7 月
30. 井戸芳和, 内山茂晴, 倉田淳一, 林正徳, 今枝敏彦, 加藤博之: 肘部管症候群患者における尺骨神経運動神経伝導速度の術後回復の傾向 線形混合効果モデルを使用して. 第 27 回日本末梢神経学会学術集会, 一般演題 (口述), 大阪国際会議場, 2016 年 8 月 (学会賞受賞候補演題)
31. Yamamoto S, Yamaga T, Sakai Y, Ishida T, Nakasone M, Ohira M, Yajima F, Yamazaki S, Higuchi S, Ota E, Mori R and Ikeda U: Association between 6 minutes walking distance and mortality in patients with coronary artery disease and heart failure: a meta-analysis of cohort studies. European Society of Cardiology Congress, poster, Rome, 2016 Aug

32. 中曾根沙妃, 山鹿隆義, 大津勇介, 松森圭司, 上野七穂, 岡本梨江, 吉村康夫: 全身状態が悪化傾向にあるがん患者の QOL に影響する因子の検討. 第 1 回日本がんサポーターケア学会, 一般演題 (ポスター), 東京慈恵会医科大学, 2016 年 9 月
33. 石原早紀子, 吉原理美, 寺島さつき, 黒岩直美: 認知機能低下疑い高齢者における歌を口ずさみながらの歩行プログラムと前頭前野賦活の持続性の検討. 第 50 回日本作業療法学会, 一般演題 (ポスター), ロイトン札幌, 2016 年 9 月
34. 吉原理美, 石原早紀子, 寺島さつき, 黒岩直美: 携帯電話の操作プログラムが軽度認知障害高齢者の認知機能と前頭前野へ及ぼす影響 機能的近赤外線分光装置 (fNIRS) を用いて. 第 50 回日本作業療法学会, 一般演題 (ポスター), ロイトン札幌, 2016 年 9 月
35. 上野七穂, 井戸芳和, 堺彩夏, 西村輝, 加藤博之: 長野県農村地域の 50 歳代住民に対する認知機能評価 MMSE と MoCA-J を使用して. 第 50 回日本作業療法学会, 一般演題 (ポスター), ロイトン札幌, 2016 年 9 月
36. 西村輝, 常田亮介, 井戸芳和, 酒井典子, 加藤博之: 50 歳代境界型糖尿病患者の身体機能の特徴. 第 50 回日本作業療法学会, 一般演題 (ポスター), ロイトン札幌, 2016 年 9 月
37. 村井貴, 井戸芳和, 小西陽子, 勝野妙子, 中村恒一: 手根管症候群患者の術前ローゼンスコアとその他評価項目との関連性. 第 50 回日本作業療法学会, 一般演題 (ポスター), ロイトン札幌, 2016 年 9 月
38. 石川絵理, 田中佐千恵, 小林正義, 鷲塚伸介: 気分障害患者の復職に関連する要因. 第 50 回日本作業療法学会, 一般演題 (ポスター), ロイトン札幌, 2016 年 9 月
39. 田中佐千恵, 河埜康二郎, 持田あゆみ, 石川絵理, 小林正義: 統合失調症患者に対する早期リハビリテーションの効果と評価法の検討. 第 50 回日本作業療法学会, 一般演題 (ポスター), ロイトン札幌, 2016 年 9 月
40. 川内翔平, 藤本圭作: 動的肺過膨張と運動耐容能の関連についての検討. 第 2 回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会甲信越支部学術集会, 一般演題 (口述), 信州大学病院, 2016 年 9 月

41. 倉島美穂, 山本周平, 川内翔平, 山鹿隆義, 市山崇史: 間質性肺炎急性増悪患者に対して短期間の骨格筋電気刺激法介入により ADL 動作改善が得られた一症例. 第 2 回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会甲信越支部学術集会, 一般演題 (口述), 信州大学病院, 2016 年 9 月
42. 寺島さつき, 小口和津子, 水谷瞳, 岡本梨江, 小山吉人, 池田裕子, 宮坂由紀乃, 栗田浩: 当院における NST 口腔嚥下チーム介入のあゆみ. 第 22 回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会, 一般演題 (口述), 朱鷺メッセ, 2016 年 9 月
43. 小口和津子, 山本周平, 水谷瞳, 岡本梨江, 山鹿隆義, 寺島さつき: 心臓血管外科術後の誤嚥性肺炎と嚥下機能の関係. 第 22 回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会, 一般演題 (ポスター), 朱鷺メッセ, 2016 年 9 月
44. 岡本梨江, 寺島さつき, 池田裕子, 水谷瞳, 小口和津子: 生後 3 ヶ月時に右下顎未分化肉腫を発症した児の離乳食中期獲得過程. 第 22 回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会, 一般演題 (ポスター), 朱鷺メッセ, 2016 年 9 月
45. 山本周平, 石田昂彬, 三澤加代子, 太平雅美, 矢島史恵, 樋口智子, 山崎佐枝子: フレイルな高齢心不全患者に対する対応. 第 20 回日本心不全学会学術集会, シンポジウム, ロイトン札幌, 2016 年 10 月
46. 山鹿隆義, 市山崇史, 川内翔平, 倉島美穂, 花岡正幸: 運動負荷の増加が困難な肺移植後の男児に吸気筋トレーニングが奏功した 1 例. 第 26 回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会学術集会, 一般演題 (ポスター), パシフィコ横浜, 2016 年 10 月
47. 川内翔平, 市山崇史, 山鹿隆義, 倉島美穂, 花岡正幸: 3 軸加速度計とメモリ機能付きパルスオキシメーターの併用により効果的な ADL 指導ができた 1 例. 第 26 回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会学術集会, 一般演題 (ポスター), パシフィコ横浜, 2016 年 10 月
48. 倉島美穂, 市山崇史, 山鹿隆義, 佐藤正彬, 川内翔平, 花岡正幸: 離床が困難であった高齢の ARDS 患者に対して早期の骨格筋電気刺激療法により歩行獲得に至った症例. 第 26 回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会学術集会, 一般演題 (ポスター), パシフィコ横浜, 2016 年 10 月

49. 佐藤正彬, 川内翔平, 山鹿隆義, 倉島美穂: 急性呼吸不全に抑うつを合併した患者に詳細な精神評価に基づく介入が効果的であった一事例. 第26回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会学術集会, 一般演題(ポスター), パシフィコ横浜, 2016年10月
50. 高田明子: 化学療法による遅発性末梢神経症状を来したが, 自宅退院・家事動作が可能となった一症例. 第54回日本癌治療学会学術集会, 一般演題(ポスター), パシフィコ横浜, 2016年10月
51. 西村輝: 橈骨遠位端骨折について. 第6回中信ハンドセラピィ研究会, 口述発表, 相澤病院, 2016年11月
52. 石川絵理, 岩井龍之介, 田中佐千恵, 小林正義, 鷺塚伸介: リワークプログラム参加者の復職に関連する要因の検討. 日本精神障害者リハビリテーション学会第24回長野大会, 一般演題(ポスター), JA長野県ビル, 2016年11月
53. 岩井龍之介, 石川絵理, 田中佐千恵, 小林正義, 鷺塚伸介: リワークプログラム参加者の認知機能と社会適応度. 日本精神障害者リハビリテーション学会第24回長野大会, 一般演題(ポスター), JA長野県ビル, 2016年11月
54. Terashima S, Saiba H, Uejima Y: Language characteristic of children with unilateral cleft lip and palate: differences in velopharyngeal function and articulatory features according to cleft type and growth. The 11th Congress of the Asian Pacific Craniofacial Association, symposium, Nara, 2016 Dec
55. 松森圭司, 山鹿隆義, 中曽根沙妃, 大津勇介, 吉村康夫: 進行がん患者の下肢骨格筋量がADL・身体活動量に与える影響. 第6回日本がんリハビリテーション研究会, 一般演題(口述), 慶応義塾大学日吉キャンパス, 2017年1月
56. 牧野彰宏, 東條美奈子, 山本周平, 亀田良, 遠原真一, 木村雅彦, 松永篤彦, 阿古潤哉: 高齢心筋梗塞患者の等尺性膝伸展筋力は左心室逆リモデリングの独立した規定因子である. 第1回日本心臓リハビリテーション学会関東甲信越支部地方会, 一般演題(口述), 埼玉ソニックシティ, 2017年2月
57. 高田明子, 中澤英之: 造血幹細胞移植後, ステロイド精神病を併発されたが, 役割を獲得し自宅復帰が可能となった一症例. 第39回日本造血幹細胞移植学会, 一般演題(ポスター), 島根県民会館, 2017年3月



58. 石川絵理, 岩井龍之介, 田中佐千恵, 杉山暢宏, 小林正義: 気分障害患者の復職に関連する要因 認知機能に着目して. 第3回 CEPD 研究会, 一般演題 (ポスター), 国立精神・神経医療研究センター病院, 2017年3月
59. 山本周平, 山鹿隆義, 酒井康成, 石田昂彬, 中曽根沙妃, 大平雅美, 樋口智子, 山崎佐枝子, 吉村康夫: 冠動脈疾患および心不全患者における6分間歩行距離と生命予後の関係 ハザード比のメタアナリシスによる検討. 第81回日本循環器学会学術集会, 一般演題 (ポスター), 石川県立音楽堂, 2017年3月
60. 堺彩夏, 西川良太, 近藤優樹: 発達障害児における身体活動量が睡眠状況と発達特性に及ぼす影響 ASD 男児1事例における予備的調査. 日本発達系作業療法学会第5回学術大会, 一般演題 (口述), 首都大学東京, 2017年3月

#### IV. 座長

1. 高田明子: がん2. 第50回日本作業療法学会, 座長, ロイトン札幌, 2016年9月
2. 唐澤達典: 筋電図など. 第13回肩の運動機能研究会, 座長, リーガロイヤルホテル広島, 2016年10月
3. 唐澤達典: 運動器系2. 第35回関東甲信越ブロック理学療法士学会, 座長, パシフィコ横浜, 2016年10月

#### V. 研修会講師

1. 山本周平: 第5回コ克蘭タイトルレジストレーションワークショップ, 講師, 聖路加国際大学, 2016年6月
2. 唐澤達典, 中曽根沙妃, 酒井康成, 松森圭司, 川内翔平, 倉島美穂, 山鹿隆義, 西村輝: ストレッチ, レクリエーション. 信州大学医学部内科学第一教室主催 HOT (在宅酸素療法) の会, 講師, 信州大学病院外来棟4階大会議室, 2016年6月
3. 山鹿隆義: 前頭葉機能障害とケアについて. 信州大学病院東5階病棟勉強会, 講師, 東5階病棟, 2016年7月

4. 山本周平: 胸部画像のみかた. 第 12 回リハビリストイック勉強会, 講師, ボーノ相模大野, 2016 年 7 月
5. 小口和津子: 食べる・咀嚼・飲込む機能について. 長野県シルバー人材センター連合会主催 平成 28 年度厚生労働省委託事業シニアワークプログラム 調理アシスタント講習, 講師, 松本市なんなん広場, 2016 年 7 月
6. 西川良太: 弱視・全盲児の歩行について. 長野県松本盲学校小学部・早期支援教室主催 視覚障害児童・乳幼児への支援, 講師, 長野県松本盲学校, 2016 年 7 月
7. 石田昂彬, 三澤加代子, 山本周平, 中曽根沙妃, 酒井康成, 保科渡, 松森圭司, 大津勇介, 川内翔平, 倉島美穂: 移乗について. 信州大学病院西 8 階病棟勉強会, 講師, リハビリ棟運動療法室, 2016 年 7 月
8. 山本周平: 呼吸・循環のフィジカルアセスメント. Kai Clinical Lab, 講師, 甲州リハビリテーショングループ大木記念ホール, 2016 年 8 月
9. 三澤加代子, 川崎桂子: 体が喜ぶストレッチング. 中部電力検針集金労働組合安全衛生大会, 講師, 中部電力松本営業所, 2016 年 8 月
10. 唐澤達典, 酒井康成, 倉島美穂: 呼吸理学療法. 信州大学病院看護部主催 呼吸ケア研修会, 講師, 信州大学病院旭町庁舎, 2016 年 9 月
11. 近藤優樹: 感覚と運動ってどうなってるの? 信州大学病院子どものこころ診療部主催 第 4 回発達障害の家族講座, 講師, 子どものこころ診療部, 2016 年 9 月
12. 山本周平: 第 5 回コクランプロトコールワークショップ, 講師, 聖路加国際大学, 2016 年 9 月
13. 寺島さつき: 口唇口蓋裂のはなし 哺乳・摂食について. 長野県立こども病院市民公開講座, 講師, 長野県立こども病院, 2016 年 9 月
14. 唐澤達典: 呼吸リハビリテーション. 第 28 回信州呼吸ケア研究会呼吸リハビリ研修会, 講師, 信州大学病院外来棟 4 階大会議室, 2016 年 9 月

15. 石川絵理：信州大学医学部附属病院でのリワークプログラムの実践．第 7 回リワークを考える学術講演会，講師，甲府市かいテラス，2016 年 9 月
16. 常田亮介，山本周平，青木幹昌，松森圭司，川内翔平，倉島美穂，西村輝，佐藤正彬：腰痛予防体操．信州大学病院看護部・リハビリテーション部 コラボレーション企画，講師，信州大学病院外来棟 4 階研修室，2016 年 10 月
17. 川崎桂子：転倒，転落事故防止へのアプローチ．信州大学病院医療安全研修，講師，信州大学病院外来棟 4 階中会議室，2016 年 10 月，11 月
18. 吉村康夫，井戸芳和，川崎桂子，三澤加代子，荻無里亜希，中曾根沙妃，山鹿隆義，寺島さつき，青木薫，唐澤達典，松森圭司，大津勇介，岡本梨江：信州がんのリハビリテーション研修会，講師，信州大学旭総合研究棟，2016 年 11 月
19. 井戸芳和：リハビリテーション概論．医師事務作業補助者研修，講師，信州大学病院外来棟 4 階研修室，2016 年 11 月
20. 唐澤達典，中曾根沙妃，酒井康成，保科渡，大津勇介，上野七穂，岩井龍之介：リハスタッフと一緒に肩こり予防体操．信州大学病院看護部・リハビリテーション部 コラボレーション企画，講師，信州大学病院外来棟 4 階研修室，2016 年 11 月
21. 山鹿隆義：リハビリテーションを考える．ひなたぼっこ介護塾研修会，講師，JA 平塚ビル，2016 年 11 月
22. 山本周平：系統的レビュー・ワークショップ，講師，慶應義塾大学，2017 年 3 月
23. 山鹿隆義：リハビリと栄養．第 14 回リハビリストイック勉強会，講師，ポーノ相模大野，2017 年 3 月

## VI. 研究費獲得

1. 酒井康成：肺炎患者と健常高齢者における嚥下機能と呼吸機能の関連。  
平成 28 年度日本学術振興会科学研究費助成事業（科研費）奨励研究
2. 山本周平：心疾患患者における運動機能の改善と再入院の関係について。  
平成 28 年度日本学術振興会科学研究費助成事業（科研費）研究活動スタート支援
3. 西川良太：パーキンソン病患者のすくみ足に対する視覚刺激の影響。  
平成 28 年度長野県科学振興会助成金
4. 三澤加代子：日本語版 SHOULDER PAIN AND DISABILITY INDEX の開発。  
平成 28 年度長野県科学振興会助成金
5. 山本周平：  
心疾患患者における身体機能の改善は心血管イベント発生率を低下させるか？  
平成 28 年度長野県科学振興会助成金
6. 酒井康成：高齢市中肺炎患者の嚥下筋活動と嚥下障害残存要因の検討  
平成 28 年度長野県科学振興会助成金
7. 山鹿隆義：維持・緩和療法中のがん患者に対して低負荷の身体活動ががん関連症状、  
身体機能や QOL に及ぼす影響について。平成 28 年度長野県科学振興会助成金
8. 西川良太：入院中の小児がん患者における QOL と睡眠状態・身体活動との関連。  
平成 28 年度信州医学振興会研究費助成
9. 高田明子：造血幹細胞移植患者の QOL 向上プロジェクト。  
平成 28 年度信州大学医学部附属病院教育研究診療推進プロジェクト経費

## VII. 編集委員・査読委員

1. Physical Medicine and Rehabilitation Research: Yamamoto Shuhei.  
※ その他，国内については多数につき割愛。

#### VIII. 学位取得

1. 医学博士：井戸芳和
2. 保健学修士：石川絵理

#### IX. 資格取得

1. 介護支援専門員：青木幹昌
2. 日本静脈経腸栄養学会（JSPEN）NST 専門療法士：小口和津子
3. 日本言語聴覚士協会認定言語聴覚士（摂食嚥下障害領域）：小口和津子
4. 3学会合同呼吸療法認定士：酒井康成，松森圭司
5. がんのリハビリテーション研修修了：酒井康成，近藤優樹，堺彩夏，西村輝

以上